

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

*科目 No. 2901

科目概要記入欄

1. 開設大学	島根県立大学		開催方法	□対面 ()	
				□オンライン (同時・録画・資料提示)	
				■その他 (未定)	
	正式科目名 副題	映像コミュニケーション論		配当年次	2・3・4
	学問分野	番号	27	名称	社会科学系 その他
3. 担当教員名	瓜生 忠久				
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	前期	
6. 開講期間 曜日・時間	2022年 4月 4日(月)～ 2022年 7月 22日(金) 木曜日 13:10～14:40				
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数	5人		9. 選考方法	書類選考	
10. 科目内容・ 授業計画	<p>本授業では、「映像」及び「動画情報」の原点である「映画」を切り口に、映像を通じた文化的コミュニケーションについて学ぶ。授業では、三つの大きな柱に沿って解説・展開する。先ず「映画誕生の人類の意義について」、次に「映画発達史における“ハード・システムとソフト(作品)との相関関係”について」、最後に「作品製作における社会的・時代的影響の反映について」である。それぞれのテーマに沿って時系列的に作品を紹介しつつ、その複合的な作品の展開を受講生と共有し、作る側と鑑賞する側との思考共有を図る。本授業の履修を通して、「映像コミュニケーション論」の基本的概念の理解と、作り手と受け手の双方の思考の理解を促し、映像メディアとの適切な関わり方を身につける。</p> <p>第1回 近代と映画の誕生 第2回 初期の映画 「シネ・ブラボー」 第3回 サイレント映画の成熟 「シネ・ブラボー」② 「チャップリン『キッド』」 第4回 映像モンタージュについて 「戦艦ポチョムキン」 第5回 映像モンタージュについて② 「戦艦ポチョムキン」② 「国民の創生」 第6回 トーキー化の時代 「雨に唄えば」 第7回 トーキー化の時代 「雨に唄えば」② 第8回 映画作家の成立と創造の意識 「チャップリン『モダンタイムス』」 第9回 映画作家の成立と創造の意識② 「チャップリン『モダンタイムス』」② 第10回 社会状況と作品への影響① 「チャップリン『独裁者』」 第11回 社会状況と作品への影響② 「BS 歴史館『ハリウッド100年?赤狩り』」 第12回 社会状況と作品への影響③ 「ローマの休日」 第13回 社会状況と作品への影響④ 「ローマの休日」② 第14回 社会状況と作品への影響⑤ 「日本映画」について 第15回 まとめ</p>				
11. 試験・評価方法	成績評価は期末の試験によって行うが、講義内容の習熟確認というよりは個性的で積極的な想像力・創造性の研習熟度に重点を置いて評価する。 出席点…30% 試験採点…70%				
12. 別途負担費用	ロイ・アームズ著「映画と現実?歴史的展望」(瓜生忠久他訳・法政大学出版局刊)をテキストとする。その他に講義に沿った参考物として、映画作品をビデオで適宜鑑賞する。 鑑賞予定作品(ビデオ出版社):「シネ・ブラボー(ポニー)」「戦艦ポチョムキン(日活)」「モダンタイムス(朝日新聞)」「生きる(東宝)」「男はつらいよ(松竹)」等				
13. その他特記事項					
14. 社会人受講	科目等履修生(単位付与)として受け入れ			可	否
	聴講生(単位認定不要)として受け入れ			可	否

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン(同時・録画・資料)へ変更になる場合があります。